高Ｐ連会報

発行者　宮城県高等学校ＰＴＡ連合会
仙台市宮城野区幸町４－５－１
宮城県青年会館内
TEL・FAX　022－299－4621
E-mail：miyagikopren@ia2.itkeeper.ne.jp
印　刷　創文印刷出版株式会社
仙台市青葉区春日町８－34
TEL　022－222－0181
発行日　平成31年２月20日（水）

全国高Ｐ連大会（佐賀大会）開催
―宮城野高校優良ＰＴＡ文部科学大臣表彰受賞―

平成30年８月20日（月）～21日（火）、「広めよう　高めよう　慈しむ心」のテーマのもと佐賀県内４会場に分かれて分散型の全国高Ｐ連大会佐賀大会が開催されました。

本県の参加者は29校から107名でした。全体会の表彰式では宮城野高校が優良ＰＴＡ文部科学大臣表彰を受けました。また、全国大会会長表彰団体として多賀城高校と仙台南高校が、個人としては前県連会長の霜山清（前仙台南高会長）さんが表彰されました。

第68回全国ＰＴＡ連合大会佐賀大会に参加して　宮城野高校ＰＴＡ会長　柴田つが子

2018年８月20日・21日全国高Ｐ連大会（佐賀大会）に参加。気温もさることながら、全国から集まった「シンセキ」の皆さんの熱気が充満しているアツい大会でした。講演や発表では様々な事を学び、また多くの同じ悩みを持つ他校の保護者と交流、情報交換をすることができました。

本校ＰＴＡにとって最も喜ばしい事柄は、文部科学大臣表彰を頂いたことです。この賞は、宮城野高校創立以来、ＰＴＡの先輩方が築き上げてきた活動と、保護者の自主性や協調性が高く評価されたものだと思います。このお話を頂いた時、まだまだ発展途上の宮城野高校（創立24年）が頂いても良いのだろうか？と驚きましたが、この賞がこれからの宮城野高ＰＴＡのさらなる発展を後押ししてくれるものと今は思っています。これからも楽しいＰＴＡを目指し活動をしていきたいと思います。

第３回常任理事会の報告

平成31年１月17日（木）に宮城県青年会館で平成30年度第３回常任理事会が開催されました。平成31年度の行事計画や役員などついて協議されました。主な内容については下記のとおりです。また来年度の行事計画と役員校については６頁を参照ください。

①　みやぎ高校ＰＴＡフェスティバル2019
平成31年10月10日（木）仙台市太白文化センター（楽楽ホール）で開催します。
アンケート結果を参考に内容を改善することが確認されました。

②　高校生総合保障制度
任意加入の高校生総合保障制度が来年４月から導入されます。加入申込書は３月に配布します。

③　単P会長研修会
来年度から新しく単Ｐの会長を対象にした研修会を平成31年５月17日（金）に第１回常任理事会終了後午後３時からホテル白萩で開催することになりました。

④　支部助成費の増額
来年度から支部の活性化と単Ｐの支部負担金の軽減のため支部助成費を30万に増額することになりました。

⑤　仙台育英学園父母教師会の県連加盟
仙台育英学園父母教師会から県連への加盟申請があり、常任理事会では来年４月から加盟を認めることになりました。６月の総会で正式に加盟を承認します。

みやぎ高校PTAフェスティバル2018

平成30年10月11日（木）、仙台市太白区文化センター（楽楽楽ホール）で「今こそPTAの存在意義を～急激な社会環境の変化に対応したこれからのPTA活動～」のテーマのもと開催されました。327名の会員の皆様に参加頂き大変有意義なフェスティバルでした。大会運営に御尽力いただいた仙台高校ＰＴＡの方々に感謝いたします。

開会行事

講 演

支部代表発表

支部代表発表

参加者感想

フェステイバルに参加して

仙台東高校第３学年副委員長
古山　陽子

今回初めてＰＴＡフェステイバルに参加させて頂き、我が校のＰＴＡ活動について皆様に知って頂くことができたことは勿論ですが、各高校のＰＴＡ活動の取り組みや課題について、情報を共有し議論を交わす機会を持てたことはとても有意義でした。

各高校共にＰＴＡ活動の在り方について様々な課題を抱えているのだなと感じます。ただ共通して言えることは、ＰＴＡ活動や行事に参加すること、先生方との連携をとること、地域の方達との繋がりをもつこと、これら全てを親が楽しんで取り組むことが大切なのだと感じます。

以前「子どもの幸せはその子の成長を喜ぶ大人の数に比例する」という話を聞いたことがあります。ＰＴＡ活動を通して親が沢山の方達と関わりを持つことの大切さを、今回のＰＴＡフェステイバルに参加させて頂いて感じ取ることが出来ました。

パネルディスカッションを通して考えさせられたこと

蔵王高校ＰＴＡ会長
加藤　修治

パネルディスカッションを通して印象に残ったことは、ＰＴＡへの加入についてです。強制ではなく任意であるということは理解していましたが、全ての保護者の方にＰＴＡの会員になって頂くため、各学校で様々な悩みを抱えていることがよく分かりました。

我が校では、在籍中の生徒の保護者の中で未加入者や中途脱会者などはおりませんが、近年の社会情勢を考えますと、今後ＰＴＡの会員になりたくないという保護者の方が現れるかもしれません。そこで、これからはＰＴＡ総会などの機会に子どもたちの健全な育成を図ることを目的に保護者と教職員が協力して活動していくことの重要性を今まで以上に丁寧に説明し、保護者の方一人ひとりにＰＴＡへの加入をお願いしていかなければならないと改めて思いました。

みやぎ高校ＰＴＡフェスティバル2018に参加して

古川黎明中学校・高校ＰＴＡ会長
五十嵐　亮

宮城県高等学校ＰＴＡ連合会大崎支部長を拝命いたしました、宮城県古川黎明中学校・高等学校ＰＴＡ会長の五十嵐亮と申します。今回初めてフェスティバルに参加させていただきましたが、ＰＴＡ活動報告、パネルディスカッションと当日は忙しく活動させていただきました。他の学校の会長さんや役員の皆様との意見交換や情報の共有など、フェスティバルという場で行わせていただくことにより、自分自身が行ってきたＰＴＡ活動やこれからのＰＴＡ活動はどうあるべきかということについて、あらためて考えさせられ、同時にＰＴＡの良さ、楽しさを感じることが出来ました。ありがとうございました。

パネルディスカッション

宮一合唱団

弁当

大会運営

大会運営

「心より感謝」～ＰＴＡフェスティバル2018～

仙台市立仙台高校３学年副委員長　**伊藤　覚美**

10月11日太白区文化センターにてみやぎ高校フェスティバル2018が開催されました。各高校から参加者も多く約300人程度。今回は、仙台高校が事務局ということで、総勢58名。１年生～３年生の保護者及び先生方で運営をさせて頂きました。講演として東方落語真打ちの今野家世はねさんの落語、宮城第一高校ＰＴＡ合唱団のアトラクション、各支部発表、パネルディスカッションと充実した内容で運営をさせて頂きました。初めての事務局ということもあり、来年への改善点など反省点はありましたが、チームワークでそこは乗り越えることができたと思います。貴重な経験をさせて頂きましたこと、心から感謝いたします。また、お手伝い頂きました保護者の方及び先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

フェステイバルに参加して

石巻北高校ＰＴＡ会長
門間　義典

高校でのＰＴＡ活動５年目にして初めてのフェスティバル参加が、よもやの支部代表発表・更にはまさかのパネラー登壇ということで、当日はいつもよりテンション高めで会場入りさせていただきました。

発表では、自校の活動の成果や課題を皆様に知っていただくことができ、発表者皆で達成感を味わうことが出来ました。パネラー登壇では、自分が普段から大切にしている「ＰＴＡ活動は、地域のコミュニティ形成のベースである。」という考えを皆様に共感いただき、他のパネラーの皆様からも今後の自校の活動に役立てることが出来る貴重なお話をいただいて非常に参考になりました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

みやぎ高校ＰＴＡフェスティバル2018に参加して

岩ヶ崎高校ＰＴＡ会長
阿部　豊喜

今回、みやぎ高校ＰＴＡフェスティバル2018に初めて参加させていただきました。各高校の、特色を出しながら活動している発表を聞き、漫然と毎年同じ活動をするのではなく、その都度、生徒、会員のニーズを取り入れ、変革していく必要性を感じて勉強になりました。

また、パネルディスカッションでは、「これからのＰＴＡ活動を考える」をテーマに、問題意識の共有ができ、有意義な時間になりました。私自身、ＰＴＡ活動については積極的ではない方でしたが、役割や責任を与えられたことにより、活動の理解と協力をしたいという気持ちが高まりました。この経験と今回参加した感想をお伝えすることが、ＰＴＡ活動の一助になりことを願い、寄稿させていただきました。

教員代表のパネリストとして

石巻商業高学校主幹教諭
宮浦　靖次

みやぎ高校ＰＴＡフェスティバルは、昨年からパネルディスカションを設定し、２年目を迎え、今年度テーマ「これからのＰＴＡ活動を考える」のもと、各支部代表５名のパネリストと教員代表として参加いたしました。

ディスカションの話題の中で「ＰＴＡ活動の意義・目的について」は、今回講演をいただいた東方落語真打ち今野家世はね氏が、ＰＴＡを（Ｐ）ぱっと（Ｔ）たのしく（Ａ）あかるくはとても良いたとえとなり、パネリストからも共感を呼び、各校のＰＴＡ活動を交えて、まさにそのたとえが「ＰＴＡ活動の意義・目的について」そのものを表現した結果となりました。

そこで、今回のディスカションの中で、保護者の立場や教員の立場が理解されるきっかけとなれば、とても意義のあるものと思います。今後も継続に期待します。

充実した支部研修会

日々の活動を振り返り、明日への活力に

仙塩支部

仙塩支部会員研修会は、11月13日（木）仙台市福祉プラザ「ふれあいホール」を会場に開催されました。今年も、佐藤県高Ｐ連会長、山下教育庁生涯学習課協働教育班課長補佐の御臨席を賜り、143名の参加の下盛大に開催されました。

記念講演では仙台市若林区日辺にある浄土真宗大谷派徳照寺第15代住職の佐藤和丸氏より「人生苦なり」（釈迦）と題してお話しをいただきました。和丸氏は、仙台発大人の情報誌「りらく」に、20年にわたりコラムを連載中で、深刻で重そうに感じられる演題とは裏腹に、氏の軽妙な話術とユーモアのおかげで会場は笑いに包まれた講演でした。楽しいお話しの中、私たちが日常何気なく見過ごしている仏教由来の行事の本来の意味、生きるということの本質を考えさせられるようなお話しでした。

また研究協議では、仙台二高と宮城広瀬高より特色あるＰＴＡ活動の発表がありました。仙台二高では同窓会とＰＴＡが連携し懇親会を開催したり、教育環境整備にあたることの報告がありました。宮城広瀬高校では１学年ＰＴＡで実施した、生徒も参加した「命について考える時間」についての報告がありました。前半では「命の授業」と題し命の大切さを学び、後半ではドクターヘリも出動する本格的な訓練を実施、見学できたとのことでした。

全体を通し、日々の活動を振り返り、明日に向かっての元気を手に入れることのできる研修会でした。

（仙塩支部事務局長　齋藤つとむ）

仙南支部研修会

仙南支部

仙南支部研修会は、平成30年12月9日（日）、角田市市民センター（田園ホール）を会場に行われました。県ＰＴＡ連合会事務局長三塚明彦様に御来賓として参加いただき、指導助言として名取高等学校長相沢功様、白石高等学校長脇坂晴久様に参加いただきました。講師として、東北大学教育・学生支援部特任教授齋藤幸男先生をお招きし「**生かされて生きる～教育の力とは何か～**」というテーマで講話をいただきました。実体験を基に、震災から学校がどのように立ち上がっていったかを克明に語っていただき、大変勇気づけられました。午後は、蔵王高等学校、柴田高等学校、名取北高等学校の３校から事例報告をしていただき、最後に指導助言をいただいて、今年の仙南支部研修会を無事終了しました。（仙南支部事務局長　河野　大地）

平成30年度大崎支部研修会を終えて

大崎支部

平成30年11月21日木曜日に大崎市民図書館をお借りして、平成30年度大崎支部研修会を開催いたしました。内容としては、東北高Ｐ連郡山大会の報告・全国高Ｐ連佐賀大会の報告と、話題提供として小牛田農林高校と古川高校ＰＴＡからの活動発表を行い、そして講演会では全国各地で図書館の重要性を講演され、自ら多くの図書館の建設に係わるアカデミック・リソース・ガイド株式会社代表取締役　岡本真様から「地域を支え、地域を活かす図書館へ―地域の中の図書館と地域の中の学校の役割」と題し若い世代が居心地の良い場所として図書館の役割が大きくなっている現状をユーモアたっぷりお話しいただき充実した研修会となりました。ありがとうございました。

（大崎支部事務局長　牛来　拓二）

平成30年度石巻支部研修会を終えて

石巻支部

深秋を迎えた平成30年11月27日、東松島市コミュニティセンターにおいて、平成30年度石巻支部研修会を各校役員及び教職員70名が参加し、開催しました。今年度の研修会は、韓国出身で東北大学大学院教養学科、李仁子准教授を講師に招き、「東日本大震災からの復興の在りかた～災害に対する強靭さ（レジエンス）～」を演題に、同氏が震災後、石巻地方での震災復興に携わり、被災者との交流を通じて感じられたことを中心に講演を頂きました。その後、石巻北高校と石巻好文館高校の２校からＰＴＡ活動の事例発表後に、活発な意見交換を行うなど、講演会を含め、有意義な研修会として終えることが出来ました。

（石巻支部長　及川　　剛）

合併後、初めての指導者研修会を終えて

県北支部では、11月16日（金）、栗原市「みちのく伝創館」で、県高P連会長の佐藤泰伸様、事務局長の三塚明彦様をご来賓としてお迎えし、支部指導者研修会を開催しました。

今年度は初めに、奈良県高取町にある浄土真宗本願寺派教恩寺住職でシンガーソングライターのやなせなな様を講師として、「支え合い、輝くいのち」というテーマで講演を行いました。非常に感動的な語り口に、参加者は皆、話にグイグイ引き込まれていました。

続く事例研究では、佐沼高校ＰＴＡ会長の氏家園子様から話題提供をしていただきました。協議では、各校の地区ＰＴＡの様子など活発に意見が出されました。予定時間を超えた熱心な協議で、今後の活動の参考になりました。　（県北支部事務局長　　佐藤　幸三）

県北支部

平成30年度宮城県高等学校ＰＴＡ連合会単Ｐ事務局長研修会

第29回宮城県高等学校ＰＴＡ連合会単Ｐ事務局長研修会を終えて～

岩ヶ崎高校　ＰＴＡ事務局長　佐藤　幸三

11月28日（水）、栗原市栗駒の「みちのく伝創館」において、県高Ｐ連事務局長の三塚明彦様をご来賓としてお迎えし、単Ｐ事務局長研修会を開催しました。今年度は、県北支部の岩ヶ崎高校が担当しました。

午前は、株式会社ウジエスーパー常務取締役の吉田芳弘様を講師として、「企業が求める人材と学校に期待する生徒の育成」というテーマで講演を行いました。企業が生徒に求める三つの力（夢と目標を持つ、人間関係力、耐性）とその育成の仕方を、学校の教育活動を例にして非常に分かりやすくお話ししていただきました。

午後からは、「ＰＴＡ活動の現状と活性化に向けて」というテーマで、五つの支部の代表から話題提供をしていただきました。協議では、参加者から活発に質問が出されました。ＰＴＡ行事への参加率を高めるための創意工夫が窺え、今後の活動の参考になりました。

2019（平成31）年度　みやぎ高Ｐ連　行事計画

2019/1/17現在

月	日	県	東　北	全　国
4	12（金）	会計監査（青年会館・14:00）		
5	10（金）		第１回理事・総務委員合同会議 郡山市：ホテルハマツ	
	17（金）	第１回常任理事会・会長研修会（ホテル白萩・13:00） 支部総会（各支部毎）		
6	6（木）	総会、新年度役員会（パレスへいあん・13:30）		
	11（火）		東北地区総会・第１回各委員会 福島市：ホテル辰巳屋	
	18（火）	第１回各種委員会合同会議（仙台ガーデンパレス・13:30）		
	22（土） 23（日）			全国高Ｐ連総会・委員会 （東京ガーデンパレス）
7	4（木） 5（金）		第68回東北地区大会山形大会 山形市：山形市総合スポーツセンター	
	11（木）	支部事務局長・フェスティバル担当校会議(青年会館・13:30)		
	19（金）	県連会報発行		
	26（金）	ＰＴＡ指導者中央研修会（県庁講堂・13:30）		
8	2（金）		第１回総務委員会 山形市：ホテルキャッスル	
	22（木） 23（金）			第69回全国高Ｐ連大会 京都大会（京都市）
	29（木）	第２回常任理事会（青年会館・13:30）		
9	6（金） 7（土）		第２回東北地区調査広報委員会 仙台ガーデンパレス	
10	10（木）	みやぎ高校ＰＴＡフェステイバル ２０１９（楽楽楽ホール・10:00）		
	12（土） 13（日）			全国会長・事務局長連絡会 （大阪ガーデンパレス）
11		支部研修会（各支部毎）		
12	4（水）	事務局長研修会（仙台市福祉プラザ・10:30）		
	6（金）		第２回総務委員会 山形市：ホテルキャッスル	
1	10（金）		第２回理事・総務委員合同会議 山形市：ホテルキャッスル	
	16（木）	第３回常任理事会（青年会館・13:30）		
2	8（土） 9（日）			全国会長・事務局長研修会 （東京ガーデンパレス）
	14（金） 15（土）		第３回東北地区調査広報委員会 仙台ガーデンパレス	
	20（木）	第2回各種委員会合同会議（仙台ガーデンパレス・13:30）		
	25（火）	県連会報発行		
その他		県高Ｐ連会報発行　　年２回　７月、２月 県高Ｐ連各委員会　　年４回（合同委員会２回、委員会毎開催２回）		

平31年度役員校

・会長（仙台）　・事務局校（仙台）
・副会長（支部長校）
　仙塩―仙台西　仙南―名取　大崎―松山　石巻―石巻工　県北―佐沼
・監事　泉館山　角田　石巻商
・委員会（◎委員長　○副委員長）
　健全育成委員会―仙台大志　亘高　南郷　◎石巻好文館　○気仙沼向洋
　進路対策委員会―○仙台二　白石　古川　石巻桜坂　◎築館
　調査広報委員会―◎仙台二華　○白石工　岩出山　東松島　登米
・事務局長研修会担当―仙台商
・フェスティバル担当―角田　宮城野　松山　石巻西　佐沼

編／集／後／記　　平成もあと２ヶ月余りとなりました。平成の幕開け（1989年）には、ベルリンの壁が崩壊し、東西冷戦が終焉しました。国内ではバブル景気、そしてバブルの崩壊後に不況の時代が続きました。また、追い打ちをかけるように東日本大震災など自然災害が多発しました。その間、通信情報技術のめざましい発展は社会を大きく変革し、人と人との付き合いを希薄にしました。しかし、どんなに社会が変化しても「親が子を思う気持ち」は変わらないのではないでしょうか。

平成30年度 広報紙コンクール結果

宮城県高Ｐ連広報紙コンクール

優秀校（○印は東北地区へ推薦）
　白石　○古川黎明　小牛田農林
　○気仙沼　○迫桜

東北地区高Ｐ連広報紙コンクール

　最優秀賞
　　気仙沼（全国推薦）
　優秀賞
　　古川黎明（全国推薦）
　優良賞
　　迫桜